



# J R 連 合 NEWS

J R 産 業 に 集 う  
す べ て の 仲 間 の  
J R 連 合 へ の  
総 結 集 を !!

2023 年 度

N o . 5 7

2 0 2 3 年 1 2 月 2 6 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

## J R 四 国 連 合 第 2 9 回 定 期 大 会 安 全 ・ 安 心 で 将 来 に 希 望 が 持 て る J R グ ル ー プ を 創 造 し よ う !

12 月 15 日、J R 四 国 グ ル ー プ 労 働 組 合 連 合 会 ( J R 四 国 連 合 ) は ホ テ ル ア ネ シ ス 瀬 戸 大 橋 で 第 29 回 定 期 大 会 を 開 催 し、「 J R 連 合 へ の 総 結 集 と 労 使 の 信 頼 関 係 構 築 に 全 力 を あ げ、安 全 ・ 安 心 で 将 来 に 希 望 が 持 て る J R グ ル ー プ を 創 造 し よ う ! 」 を ス ロ ー ガ ン に、新 年 度 の 活 動 方 針 を 決 定 し た。



冒 頭、挨 拶 に 立 っ た 大 谷 清 会 長 ( J R 連 合 副 会 長 ・ J R 四 国 労 組 執 行 委 員 長 ) は、① 安 全 の 取 り 組 み、② 組 織 強 化 ・ 連 帯 活 動 の 充 実、③ 労 働 環 境 改 善、2 0 2 4 春 季 生 活 闘 争 も 含 め た グ ル ー プ 全 体 の 労 働 条 件 向 上 に 向 け た 取 り 組 み、の 大 き く 3 点 に わ た り 所 信 を 述 べ た。② で は、4 月 に 結 成 さ れ た 「 J R 四 国 ス テ ー シ ョ ン 開 発 労 働 組 合 」 が さ ら な る 会 社 再 編 に よ り J R 徳 島 駅 ビ ル ユ ニ オ ン ( 9 月 に 解 散 ) と 統 合 さ れ 活 動 し て い る こ と も 紹 介 し つ つ、四 国 連 合 と し て グ ル ー プ の 将 来 を 見 据 え、「人 作 り ・ 人 材 育 成」を 進 め て い く 決 意 を 述 べ た。2 0 2 4 春 闘 に つ い て は、近 年 の 離 職 増 加 と 採 用 難 に 触 れ、「人 件 費 は コ ス ト で は な く 成 長 投 資 で あ る こ と」や「物 価 上 昇 も 考 慮 し た 積 極 的 な 賃 上 げ の 必 要 性」を 強 く 訴 え、2024 年 問 題 等 へ の 対 応 も 含 め て グ ル ー プ で 連 携 ・ 情 報 共 有 を 図 り な が ら 対 応 し て い く 旨 を 述 べ た。

来 賓 と し て は J R 連 合 か ら 政 所 大 祐 事 務 局 長 が、J R 四 国 グ ル ー プ の 代 表 と し て J R 四 国 の 高 畠 雅 彦 取 締 役 総 務 部 長 が 出 席 し 挨 拶 を 行 っ た。政 所 事 務 局 長 か ら は 2 0 2 4 春 闘 を 取 り 巻 く 情 勢 や J R 連 合 の 基 本 的 な 考 え 方、要 求 の 方 向 性 等 を 提 起 し た。



議 事 で は、執 行 部 か ら 提 起 さ れ た 議 案 に 対 し て 代 議 員 か ら、① 人 財 確 保 の 取 り 組 み、グ ル ー プ 全 体 で の 福 利 厚 生 等 を 構 築 す る 必 要 性、② 離 職 防 止 の 取 り 組 み、③ 2 0 2 4 春 闘 に お け

る ベ ア 要 求 と 働 き 方 改 革 の 必 要 性、⑤ 会 社 統 合 時 に お け る 労 働 条 件 の 維 持 ・ 向 上 等 に つ い て 質 疑 が あ り、執 行 部 答 弁 後、全 議 案 が 満 場 一 致 で 採 択 ・ 承 認 さ れ た。そ の 後、新 役 員 体 制 が 承 認 さ れ、大 谷 会 長 の「団 結 が ん ば ろ う」で 締 め く く っ た。

